

◇鎌倉市教養センター・専門講座・秋期分再募集◇

※希望の講座を1つ選択してください。

但し、すでに「5デッサンの基本を学ぶ」「6鎌倉を知る」に当選されている方は 応募できません。

No.	講座名〔定員〕	日程・場所	講師名・講座内容
1	写真上達お助け授業 〔5人〕	9月5日 ～ 12月26日 火曜日 全8回 9：30～11：30 教養センター 美術文学教室、屋外あり	横尾 諭 先生（ブライダルカメラマン） 写真を楽しく、今よりもちょっと上手に撮るための考え方と実際の撮影方法を学ぶ。構図と光の扱い方を考え、普段の撮影に取り入れられるようになる。 《資料代》200円
2	<日本近代文学>への誘い ～名作短篇小说、熟読玩味。～ 〔30人〕	9月6日 ～ 12月20日 水曜日 全8回 9：30～11：30 教養センター 大教室	大石 直記 先生（元明治大学教授・前埼玉大学教授） 日本の文学が「近代化」したとはどういうことだったかを、複数の名作短篇小说を読み味わうことで、具体的に考えていきたい。併せて、「読むこと」とはどういうことかを、意識化するよすがとしたい。 《資料代》200円
3	『狭衣物語』を読む ～異本の愉しみ～ 〔30人〕	9月6日 ～ 12月20日 水曜日 全8回 13：30～15：30 教養センター 大教室	神田 久義 先生（田園調布学園大学非常勤講師） 『狭衣物語』は『源氏物語』と並び称されたほど、人気を博した作品です。また、『狭衣物語』の異本の多さは、物語とは何かを考えさせてくれます。主人公の狭衣と姫君たちの恋物語を、異本と読み比べてみましょう。 《資料代》200円
4	漢文に親しむ ～『十八史略』の世界（三）～ 〔15人〕	9月7日 ～ 12月14日 木曜日 全10回 13：30～15：30 教養センター 大教室	野地 安伯 先生（元文教大学講師） 『十八史略』の続きを講読します。今回は舞台を唐代に移し、そこに登場する数々の人物の言動を記した文章を講読します。 《資料代》200円
7	鎌倉よもやま ～悠久の古都を様々に～ 〔10人〕	9月14日 ～ 12月7日 木曜日 全8回 9：30～11：30 教養センター 大教室・市内散策あり	NPO法人 鎌倉ガイド協会 会員 古代から地域の中心地だった鎌倉は河内源氏ゆかりの地となり、源頼朝によって幕府が開かれました。現在まで続くその長い歴史にちりばめられた煌めくような人間模様をほんの一部ですが、ご紹介します。 《資料代》200円：散策の拝観料、交通費は自己負担。
8	教養としての西洋美術史Ⅰ ～古代エジプトから中世まで～ 〔15人〕	10月3日 ～ 12月19日 火曜日 全10回 9：30～11：30 教養センター 大教室	伊藤 淳 先生（鎌倉女子大学非常勤講師） 美術館や博物館を訪れ。展示されている作品を単に鑑賞するだけでも楽しいですが、さらに歴史的な大系を知っておくと、その魅力が深まることもあります。講座では基本的な西洋美術の流れを分かりやすく見ていきます。 《資料代》200円

◆対象：鎌倉市在住60歳以上の方。既に専門講座に当選されている方は応募できません。

◆締切日： 8月31日（木） ※定員になり次第しめきります。

◆申し込み方法：教養センターにお電話でお申し込みください。

電話； 32-1221（平日のみ 9：00～17：00）